

門真市立認定こども園機械警備業務委託仕様書

この仕様書は門真市立認定こども園の施設財産の警備における自動警報装置を用いて行う警備（以下「機械警備」という）の実施要領について定める。

1. 委託件名 門真市立認定こども園機械警備業務委託

2. 目的

この機械警備は、発注者の所有する認定こども園（以下「こども園」という。）を受注者が、火災、盗難を防止するとともに、その他の不法行為を排除し、児童の安全の確保と財産の保全を目的とする。

3. 委託場所

別表1に記載のとおりとする。

4. 警備時間

別表1に記載のとおりとする。具体的には、受注者の集中監視センターが機械警備の開始信号を受信した時から、機械警備を開始し、終了信号を受信する時まで機械警備を継続する。ただし、発注者の都合により警備時間を変更できるものとする。

5. 委託期間

委託期間は、契約締結日から令和13年1月31日までとする。

業務期間については、別表2「各園業務開始・終了予定日」のとおりとする。

また、警備業務開始予定日の前日までに、各園の機械警備の使用方法等の説明も含め、警備業務の実施にかかる必要な作業は完了していること。但し、現在警備を実施している警備会社が警備業務を実施するために利用しているところへの作業はその限りではない（地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約）

本契約は5か年とするが、長期継続契約（門真市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例第2条第2号に基づく長期継続契約）であるため、翌年度以降において予算の減額又は削減があった場合は、契約を変更又は解除することがある。

6. 支払方法

業務委託料は毎月払いとし、発注者は適法な支払請求書を受理した日から30日以内に、これを受注者に支払うものとする。

7. 警備内容

（1）機械装置

ア. 機械警備において、自動警報装置を設置し当該警報装置により感知した異常発生を、電話回線又は専用回線を通じて、警備センターで自動的に表示する機械を設置

するものとする。

- イ. 自動火災報知設備のほか設備警報（高圧地絡、漏電警報機等）を監視する。
- ウ. こども園で侵入や破損などが発生した場合には、受注者の警備本部集中監視センターに自動的に通報できる機能を有するものとする。
- エ. 受注者は、警備装置が正常に機能するよう管理するものとする。また、警備装置に異常が発生した場合には、速やかに適切な対応をするものとする。
- オ. 受注者は、警備装置が作動不能となったときには、速やかに代替の警備対策を講ずるものとする。
- カ. 受注者が業務実施のため設置する機械、機器その他の器具（以下、「警報機器」という。）は、受注者の所有に属する。警報機器の種類、個数、設置場所は本仕様書によるものとする。
- キ. 警報機器の配線の自然損耗により、受注者の業務提供に支障が生じた場合は、受注者の費用負担で配線の補修又は取替えを行うものとする。
- ク. 本契約が終了したときは、受注者は遅滞なく警報機器を撤去する。

（2）警備本部（集中監視センター）

警備本部は、警備責任期間中、警備受信装置を間断なく監視し、いつ異常が発生しても速やかに対応できるよう準備するものとする。

（3）異常事態発生時

受注者は、警報受信装置により、施設に異常事態が発生したことを確認した場合、速やかに警備員を派遣し、異常事態の把握に努めるとともに、被害の拡大防止の措置をとるものとする。また、受注者は異常事態を確認した後、速やかに発注者及び関係機関に通報するものとする。

（4）緊急事態発生時の処置について

受注者は、火災、その他予測できない事態が発生したときは、臨機に処置をとり、関係機関へ連絡するとともに、総括責任者に連絡し、協力して緊急事態にあたるものとする。

（5）警備設置機器及び設置場所について

受注者は、別添設置案に機器を設置している場所・廊下において、どの位置からでも感知できるように異常を感知する機器を設置すること。（例えば、廊下に1つでも機器を設置している場合、廊下のどの位置からでも感知できるように機器を設置する。）なお、設置案のセンサー等の数は現在の設置数等を基にしており、見積額を算出するための参考資料とする。契約締結後の現地調査の結果、機械警備及びその他機器類の設置数は、発注者との協議により増減するものとする。
警備機器及び設置場所については警備計画に記載し、業務開始予定日より前に保育幼稚園課に提出すること。

(6) セキュリティーの解除媒体について

セキュリティーカード (IC タグ) 等の解除媒体の個数は、24 個 (各園 12 個ずつ) 用意する。

8. 鍵の預託について

警備実施に必要な鍵は預託するものとする。預託された鍵は毎日必要な点検を行い、厳重に管理すること。

9. 警備装置の保守点検及び点検記録

受注者は、設置された装置が円滑に機能するよう、定期的に保守点検を行う。また、破損などが生じたときには、警備に支障がないよう取替又は修理を行うものとする。

10. 勤務規律

受注者は、次に定める勤務規律を守るとともに、業務の履行にあたっては善良なる管理者の責務をもってあたるものとする。

- (1) 常に従業員に対し、業務の履行に必要な教育及び指導を行うこと。
- (2) 業務履行の場において、常に言動その他十分な注意を払うこと。
- (3) 受託業務を行うについて、従業員については、所定の制服制帽を着用させ、常時身分証明書を携帯させること。
- (4) 業務上知ることができた秘密を一切外部にもらさないこと。
- (5) 業務に関係のない事由には関与しないこと。

11. その他

- (1) 機械警備計画書を受注者が作成し、発注者と協議のうえで決定するものとする。
- (2) 発注者は警備遂行のため、必要な権限を受注者に付与するものとする。
- (3) 受注者は、作業中の過失により、契約物件を滅失し、あるいは損傷したときは、直ちにこども園の施設長に報告し、その指示を受けなければならない。
- (4) 自己の過失により市に損害を与えたときは、その賠償に関して会社に報告するものとする。
- (5) 受注者は、警備実施時間中に事故が発生した場合には、事故報告書を作成し、発注者に速やかに提出すること。
- (6) 発注者は、その他機械警備に支障を来すと思われる工事等を行うとき、予め受注者にその旨を連絡するものとする。
- (7) この仕様書に特段定めのない事項については、適宜発注者と受注者は協議し、文書で取り決めるものとする。ただし、軽微なものに関しては、受注者の責任においてなすものとする。
- (8) 受注者は警備業法、労働基準法等その他全ての関連施行令、規則等を含む、本事業を行うにあたり、必要な条例並びに関係法令等を遵守すること。

(別表1)

施設名	所在地	警備時間	備考
門真市立砂子みなみこども園	門真市千石西町 10 番 8 号	月曜日～土曜日 0:00～7:30 19:00～0:00	休日とは、 祝祭日とする。
門真市立大和田こども園	門真市大橋町 5 番 21 号	日曜日、休日及び 年末年始 0:00～24:00	

(別表2)

施設名	業務開始予定日	業務終了予定日
門真市立 砂子みなみこども園	令和8年2月19日	令和13年1月31日
門真市立 大和田こども園	令和8年2月1日	令和13年1月31日